

「インドアカップ」研修

インドアカップ



国立江田島青少年交流の家

「インドアクップ」研修 インドアクップ研修

◆ 概要

クップ(Kubb)はスウェーデン発祥の薪投げゲームです。子供から高齢者までハンディをつけずに楽しむことのできるニュースポーツです。

2チーム対抗で向かい合って行い、相手チームのクップ（木片）をカストピナ（木棒）を投げて倒し、全部倒した後に中央のキング（王様）を倒すと勝ちとなる的当て・陣取りゲームです。人数は基本6人対6人ですが、2～10人数でもゲームが出来ます。

小学校高学年以上であれば年齢、性別、体力などに関係なくどなたでも楽しめます。また、一投一投で戦局が変わり、ナイスショットでは思わずハイタッチをしてしまうなど、チーム全員で喜びを分かち合えるチームゲームです。

◆ ねらい

- グループで活動し、協調性や一体感を養う。
- クップを通して汗を流し、仲間との交流を深める。

◆ 指導者、人数など

対象	小学5年以上 (保護者や引率者と組む場合は4年生以下でも可能)
指導	各団体
人数	最大72人(全員が一斉に行う場合) (1チーム6人 1コート最大12人)
実施時間	2時間30分
実施場所	体育館(6コート)、講堂(4コート) 武道館(2コート)、海洋科学室(1コート) その他研修室(各1コート3室)
実施時期	通年

◆ 準備物

個人	引率者	交流の家
タオル	筆記用具	携帯用救急バッグ(1個)
飲み物	携帯電話	クップルールシート
体育館シューズ(体育館の場合)		ライン用シート
		インドアクップセット(コート数)



